

## 「楽」しく「子」そだて（たかまつらっこ）

「らっこ」は千島列島やアラスカなどの北方の冷たい海で住んでいる珍獣です。小さいころ、「いたずらラッコのロッコ」（注）という絵本を読み、海草にくるまり、海にぷかぷか寝て、おなかの上に乗せた石で器用に貝を割って食べるという、不思議で愛くるしい「らっこ」という動物に魅せられたことを思い出します。そんな「らっこ」の親子がこの温暖な気候の高松でも、いきいきと活躍しています。ただし、海の中ではありません。

本市の子育てハンドブック「たかまつらっこ」と子育て情報サイト「らっこネット」は、市が募集した協働事業として、NPO 法人わははネット（中橋恵美子理事長）の企画、協力により展開しているものです。このネーミングは、『楽』しく『子』そだての漢字の読みを、子育てに熱心な動物としても知られる「らっこ」に当てはめたものです。キャッチーなコピーと「らっこ」の可愛いイラストだけで、楽しい気分になりますが、内容も、不妊の悩み相談窓口を紹介する「らっこな子育ての第一歩」から「生まれたよ」などを経て、「仲間を作ろう」、「本に親しもう」という案内まで、実に盛りだくさんです。子育てに関する行政サービスの紹介はもちろん、パパ・ママコラムや子育てママが取材したおすすめのお遊び場など、子育てに役立つ情報が満載で、使い勝手も良いものになっています。

このような「たかまつらっこ」ですから、サービス開始当初から利用者にも好評を博していましたし、喜ばしいことに、平成21年の全国広報コンクールの広報企画部門で唯一の読売新聞社賞を獲得しました。

また、「たかまつらっこ」の展開を含んだ本市の子育て環境については、このほど、全国展開のNPO 法人が実施した「子育て環境ランキング」において、主要51都市中2位となり、『優秀環境賞』を受賞しました。

本市の子育て支援の取り組みが、各方面から高い評価を得たことを励みとして、今後とも「子育てするなら高松が一番」と言われるように、施策の充実に努めていきたいと思えます。

（注）「いたずらラッコのロッコ」

（神沢 利子（作） 長 新太（絵）・あかね書房）

（たかまつ子育て情報サイト らっこネット <http://takamatsu-rakko.net/>）